

コロナ禍での中国渡航

2020年8月18日 関西空港 18:00 上海浦東空港 19:00 ルートで渡航、上陸後上海のホテルで14日間の隔離開始。

渡航の一連の流れを共有します。今後渡航される方の何かお役に立てば幸いです。

1) VISA 取得

山東省の招聘状取得 中国 VISA センターにオンライン申請(旅行代理店が代行)し約1週間で発行されました。

2) 航空機予約

威海の会社から予約を実施。8/6 に申請して 8/18 のチケットを確保しました。高額になっているので注意が必要です。

3) 日本での PCR 検査

結果的に、必要ありませんでしたが、念のため日本で PCR 検査を実施して陰性証明書を持参しました。

4) 渡航当日 < 関西空港出発前 >

・空港でのチェックイン時に健康状況申告のミニアプリの登録を求められ、その場で登録しました。スマートフォンで QR コードを読んで、必要事項を入力する方式です。登録には航空機の座席番号も必要な為、チェックイン後に座席番号を入力して入力完了となります。入力が完了すると健康申告書 ID が発行されバーコードと QR コードがスマートフォンに表示されますので必ず**画面キャプチャーで画像保存**してください。入国時に数回提示が求められます。



5) 渡航当日 < 航空機 >

- ・ 登場はほぼ通常通りですが、奥から順番に案内していました。
- ・ 乗客は定員の 6 割(250 人)程度。2 割くらい日本人と思われます。中国人の数人は防護服を着ていました。
- ・ 客室乗務員は全員防護服です。下記のクラッカー、落花生、ジュースが出ました。



- ・ 降りる時も前のエリアから時間を分けて降ります。私の座席は前から 3 区画目でしたが、30 分くらい待つて降りることが出来ました。

6) 渡航当日 < 上海浦東空港到着 >

PCR 検査

- ・ 航空機を降りると一方通行で進みます。
- ・ 先ずは同意書の発行です。この時、日本の空港で登録した健康申告書 ID が必要で、スマートフォンに表示して提示します。パスポート見せ、問題なければ PCR 検査同意書にサインします。名前と日付を記入します。
- ・ 次にそれを持って試験管を受け取ります。このときも健康申告書 ID の提示が必要だったと思います。
- ・ いよいよ PCR 検査です。実施する前に鼻に障害が無いか聞かれます。両方の鼻の穴から採取します。かなり念入りにやっている感じで、綿棒をしばらく鼻に刺して少し放置して抜く感じ。大人なので耐えるしかありません。

入国審査

- ・ 入国審査は通常と変わりませんでした。左右指の指紋をとりますが、指紋読み取り機は毎回消毒されません。指を押しつけるので感染危険性を感じました。除菌ティッシュなど携帯すると良いと思います。

預け荷物受け取り

- ・ 通常通り
- ・ ホテル振り分け
- ・ 荷物を受け取るとまた一方通行で進みます。

- ・いくつかエリア別に道が分かります。山東省はその他地域というくりでした。
- ・途中で QR コードの看板があり、スマートフォンで読み取り入力作業が必要です。今後の処理を迅速進めるためのようで、入力内容は以下のとおり。入力後送信すると QR コードが表示されるため、これも画面キャプチャーで画像保存します。



7) 渡航当日 < ホテル行きバス >

- ・バスに乗り込む前に受け付けがあり、そこでパスポートと先ほど登録したアプリの QR コードを提示します。ここで、一旦パスポートを預けます。
- ・バスに案内され、荷物をバスに積み込んで、バスに乗車します。
- ・バスの中で点呼し、その時にパスポートが戻ってきます。

- ・バスの乗客が埋まるまで 30 分くらい待ち、出発。
- ・ホテルに到着すると部屋番号が記載された QR コード付きの紙が配られます。ここで、またアプリ入力です。入力が完了後、完了画面をバスのスタッフ提示し降車できます。



・左のコードで部屋番号と氏名を登録します。真ん中は WeChat の申請です。今後ホテルでのやりとりが必要。右側のコードで自分の情報入力となります。焦ると何回も入力し直しになるので、ゆっくり落ち着いて入力すると良いと思います。どうしても日本人は入力が遅れ、降車が遅くなります。

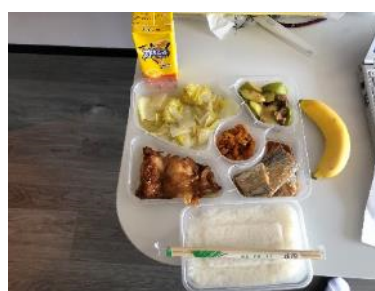
・隔離解除については下記ホテルチェックイン時に配られる注意事項にも記載がありますが、飛行機が上陸した日時が起点となり、14日をプラスするとなっています。私は8/18(火)の19:00に中国に到着したため、9/1(火)の19:00以降に解除となります。その日のうちに威海に戻るの厳しいので、他のホテルに1泊して、翌日9/2(水)に威海に戻る予定としました。も一泊させて欲しい旨をホテルに相談しましたが、断られました(当社スタッフによる電話交渉の結果)。

8) 渡航当日 < ホテル > (宿泊代 350 元/日 + 食事代 100 元/日)

- ・ホテルに入る前に手に持つに大量の次亜塩素酸ナトリウムが塗布され消毒します。
- ・チェックインは簡単でパスポートとバスで配られた部屋番号が書かれた紙を見せ、用紙に名前、パスポート番号、電話番号を記載して完了です。滞在の注意事項が書かれた紙が配布されます(中国語のみのため会社スタッフに写メで送り翻訳をしました 添付資料として掲載しておきます)
- ・カギは渡されずに、部屋までスタッフが案内してくれます。一旦入ると、外には出られません。
- ・毎日、朝の8時と14時に検温し、WeChatで報告します。
- ・食事は3色お弁当が部屋の前に置かれます。塩などの調味料を持参した方が良いです。
- ・水(500mL x 24本)・ティッシュ(2個)・トイレットペーパー(3ロール)・石けん・歯ブラシ+歯磨き粉、スリッパが部屋に準備されていました。

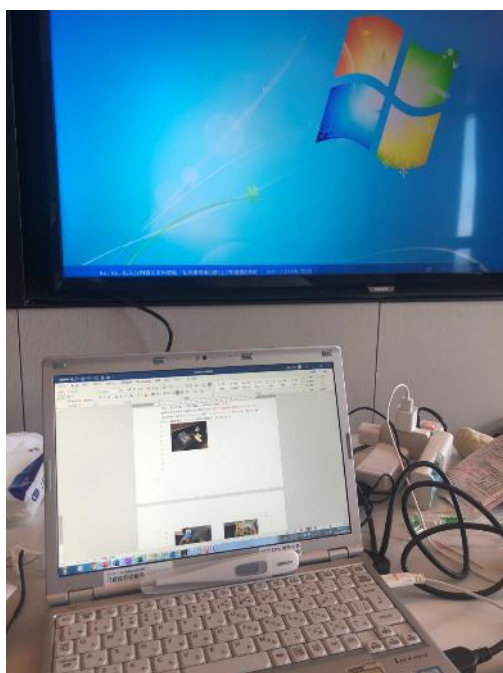


朝食



昼食

・ホテルのテレビは HDMI ケーブルでつなぐ事で、パソコンのサブ画面として使用出来ました。参考まで。



・3日目の8/20(木)に山東省の済南から電話がありました。対応出来ず、電話番号を

聞き、会社スタッフにかけ直してもらいました。山東省の疫病を管理している機関からの連絡で、上海での隔離が終了し、威海に戻ったら PCR 検査を 2 回と血液検査を実施する必要があるとのこと。威海空港に戻る予定ですが、到着便を伝えると空港で係員が待機するとのことでした。その後どうなるかについてまだ情報がありません。また隔離終了から 2 日以内に移動しないといけないということも告げられたそうです。

・5 日目の 8/22(土)に突然ホテルフロントより内線電話で連絡があり、宿泊料金(全額)の払い込み要請があった。ウイチャットペイにて支払を完了させた。領収書の発行については、名刺の写メをフロントスタッフにウイチャットで送り準備をお願いした。いつ受け取るなどの話は出来ていない。電話はスタッフが英語で対応。恥ずかしながら、私の英語がカタコトなのでギリギリの会話でした。

以上

<添付1> ホテルでの注意事項（中国語表記しかなく、当社スタッフが和訳）

29号医学隔離観察拠点の入居の注意事項

皆様

こんにちは

新型コロナウイルスの感染防止を協力して頂き、誠に感謝いたします。ご宿泊のホテルは浦東新区川沙路5989号川沙諾富特酒店、第29号集中隔離拠点でございます。

隔離観察拠点はホテルではなく、スタッフがいない、交差感染を防止するため、人との接触を極力減少するようにお願い申し上げます。主に wechat 及び電話で皆様の健康を注目し、隔離期間中のサービスと交流を提供します。隔離期間中に具合が悪かった場合は、6:00-22:00 に 8004 に、22:00-6:00 に 8110 に電話して医療人員に連絡してください。ご協力ありがとうございます。

下記の内容はチェックイン後にしっかり読んで頂いた上にご協力ください。

- 1、wechat 友になる。隣の QR コードをスキャンし、wechat 友になる。ルーム番号 + お名前を明記するように。
- 2、隔離ルール：一人は一部屋のルールを厳守し、勝手に部屋を出たり、他人の部屋に入ったりするのは不可である。常に手を洗い、換気し、小まめに補水するように。消毒の要求に基づいて、排泄物の処理に協力する。
- 3、健康測定：毎日8時と14時に体温を測定・記録し、QRコードを受領後に測定した体温を記録し、提出する。
- 4、飲食の提供：一日三食を提供して、一日100元。アレルギーがあればチェックイン後に受付に伝えてください。食事はスタッフが定時にドアの机に置き、その後に各自が取る。ホテルにお水、カップラーメン等を購入した場合は（自己負担）、必ず17時前にホテル側（8110）に連絡し、18時半前に届くように。
- 5、速達について
 - 安全のために観察拠点に入るすべての物品は、安全保障要員の検査を経て、後で受け入れられること。
 - 速達の場所に必ず部屋番号及び宛先を明記すること。記入しないと届かない可能性がある。
 - 速達は生活用品のみ、薬品は先生の許可を得た上に持ち込み可能。
 - 隔離区に禁じられる速達は下記通りになる。

1. お酒、たばこ	2. 弁当（使い捨て箱）	3. 生の食品
4. 加熱鍋（墨バックあり）	5. 各種類の飲食と出前	6. 電気設備
7. 爆発しやすい物	8. ナイフ類	9. 他の危険の物

- 速達時間、毎日 14 時にスタッフが部屋まで届く。
- 6、エアコン使用:衛生監査部門の承認により、エアコンに対して洗浄及び消毒を行った。エアコンを正常に使用することができる。(起動ボタンを 15 秒長押し、冷房に切り替えることができる。もし問題があったら、8110 に電話してください)
 - 7、ごみ処理:期間内部屋を自分で掃除してください。ごみをできるだけ削減し、ゴミ袋に入れ部屋の外に置くように、スタッフが処理してくれること。
 - 8、いつ隔離を解除するか:時間の計算方法として、飛行機が上海に到着してから 14 日をプラスこと。例えば 6 月 14 日 11 時~6 月 28 日 11 時。解除前日、CDC スタッフが事前に連絡してくれる。チェックアウトの時に、私物を忘れないようにしてください。それに、ゴミ袋を部屋の外に置いてください。
 - 9、費用精算:ホテルの宿泊代は 350 元/日、食事代 100 元/日、隔離管理便利のため、宿泊代と食事を入居前に徴収すること。ルーム番号と名前を備考したため、差額別途計算という政策を実施する。ホテル財務人員より隔離期間中の費用について連絡すること。8008 に電話して問い合わせることもできる。横の QR コードをスキャンして支払うこともできる。

14 日の医学観察の順調をお祈りします。